

新春講演会のご案内

開催日 令和8年
1月15日(木) ～地域に根差す六次産業化～

受講申込は
商工会まで

～大江ノ郷自然牧場～

1994年、創業者・小原利一郎が「鶏本来の姿で育てたい」という信念のもと、2,000羽のニワトリと共に創業。

「天美卵」として一個120円の卵として全国へと販売する傍ら、地域に根差した六次産業を推進するとともに、自然循環型農業へ取り組む。

2009年には、鳥取県八頭町に卵の専門店「ココガーデン」を開店。その後、2016年に体験型複合施設「大江ノ郷ヴィレッジ」、2019年には、里山リゾートホテル「オオエバレーステイ」を開設。山奥にありながら、年間36万人以上のお客様にご来店いただく。

農と食の大切さを伝えるため、食育活動にも力を注ぐとともに、鳥取の観光地となるべく、約200名のスタッフが一丸となって、日々挑戦を続けている。

匹見会場

時間 10:00-11:30 場所 匹見 タウンホール

美都会会場

時間 14:00-15:30 場所 美濃商工会 本所



大江ノ郷自然牧場

アンバサダー

小原 良庸 氏

美濃商工会 中小企業景況調査

(令和7年10月～12月)

当会では4半期(6月、9月、12月、3月)に管内の中小企業の景況調査を実施しております。その結果を景況天気図に示してみましたので今後の参考にしていいただければと思います。

特に好転	好転	まあまあ	不振	極めて不振
(50≤DI)	25<DI<50	0≤DI<25	△25≤DI<0	DI<△25

景況天気図

	製造業		建設業		小売業		サービス業	
	前年 同期比	来期 見通し	前年 同期比	来期 見通し	前年 同期比	来期 見通し	前年 同期比	来期 見通し
売上								
採算								
資金繰								
業況								

DI＝増加または好転した企業割合・減少した企業割合

【調査期間】令和7年12月 【調査状況】製造業 10 : 建設業 10 : 小売業 10 : サービス業 10

益田市美都・匹見町 人口・世帯数

(R7年10月末)

	地区	世帯数	人口	男	女
美都町	二 川	86	147	70	77
	都 茂	415	742	349	393
	東 仙 道	342	623	292	331
	R7.10月末計	843	1,512	711	801
	R7.3月末計	860	1,551	724	827
匹見町	匹 見 上	348	528	249	279
	匹 見 下	127	195	90	105
	道 川	55	91	44	47
	R7.10月末計	530	814	383	431
	R7.3月末計	539	828	388	440
合計	R7.10月末計	1,373	2,326	1,094	1,232
	R7.3月末計	1,399	2,379	1,112	1,267
益田市	R7.10月末計	21,093	42,280	20,048	22,232
	R7.3月末計	21,090	42,583	20,125	22,458

益市内建築状況

益田県土整備事務所建築部建築課・益田市建設部建築課 調

		新築		増築・改築		合計	
		件数	面積(㎡)	件数	面積(㎡)	件数	面積(㎡)
10月	専用住宅	4	394.06	0	0.00	4	394.06
	その他	0	0.00	0	0.00	0	0.00
	合計	4	394.06	0	0.00	4	394.06
11月	専用住宅	2	220.65	0	0.00	2	220.65
	その他	3	224.56	0	0.00	3	224.56
	合計	5	445.21	0	0.00	5	445.21
合計	専用住宅	6	614.71	0	0.00	6	614.71
	その他	3	224.56	0	0.00	3	224.56
	合計	9	839.27	0	0.00	9	839.27

人事異動のお知らせ

職 員：嘱託職員 三浦 恭嗣

契約満了日：令和8年1月31日

異動内容：契約期間満了に伴い退職

在職中は長期にわたり、皆様より格別のご厚情とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。



美濃商工会報



発行 美濃商工会
本所 〒698-0203 益田市美都町都茂 1809-2
TEL.52-2537 FAX.52-2536
匹見支所 〒698-1211 益田市匹見町匹見1 1260
TEL.56-0220 FAX.56-0753
URL: http://mino.shoko-shimane.or.jp

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます



美濃商工会

会長 佐々木 恵二

令和8年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平素は、会員の皆様をはじめ関係者の皆様には、本会の活動に対しまして、ご理解とご支援を賜り心から感謝とお礼を申し上げます。

国内に目を転じますと、夏の参院選では与党が過半数を下回り、少数与党へ転じるなど政治的変動が生じる一方で、経済では設備投資は好調であり、日経平均株価も史上初の5万円台を記録しました。中小企業の賃上げ率も4～6%台に達するなど、物価と賃金の好循環に向けて一歩ずつ踏み出しています。企業の自助努力とともに、官民を挙げた価格転嫁の取り組みが効果を示した結果ではありますが、賃上げを行った中小企業の約6割が収益改善を伴わない中で、人手確保のための防衛的賃上げを迫られたことも事実です。

商工会地域を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化の進行により市場が縮小する中、原材料・エネルギー価格の高騰や賃金引上げ、深刻な人手不足等により経営状況が悪化する事業者、事業主の高齢化や後継者不足等により廃業に至る事業者が増加しています。これにより、地域での雇用の場は失われ、生活機能の低下、地域経済の縮小、そして地域の衰退が進行する厳しい状況に直面しています。

加えて、DX・デジタル化の推進や脱炭素等の事業環境変化、価格転嫁の限界や過去最大の最低賃金の引上げ、コロナ関連融資の返済への対応、そして、後継者不足による事業承継問題、更には、自然災害等に備えたりリスクマネジメントなど、小企業事業者は新たなニーズへの的確な対応が山積しています。

このような環境下において、美濃商工会は基礎的な問題解決(税務、労務、金融など)の支援に加え、持続的発展に繋げるための経営発達支援(計画策定から実行までの伴走支援)に取り組んでまいりましたが、今後は稼ぐ力をつけるために経営者の自己変革力を高め自走化する支援も求められており、より一層重要性を増しています。各種制度改正への対応、多様な支援策の活用など高度で幅広い支援も行わなければならない、相談内容は年々複雑化してきております。小規模事業者が希望をもって挑戦・成長できるよう、経営力を再構築する商工会の伴走型支援が重要となると考えており、地域社会全体で支援し、持続可能な社会の実現を目指していきます。

地域経済に対する需要の喚起として、「プレミアム商品券の発行」や「共同チラシによる歳末売出し」、「匹見地区共同カレンダー」の作成、地元住民と会員事業所の架け橋となる「商工会生活応援隊」や買物弱者対策として「匹見らくらく便」、美都町神楽競演大会や匹見峡春まつり等の各種イベント、青年部や女性部が行う各種事業の支援等を行い、地域振興支援事業を積極的に行ってきました。

地域の総合経済団体である商工会は、「きめ細やかな経営支援サービスの充実」を図ることが活動の原点となります。「儲かる企業」「儲かる地域」の実現に重点を置くことで、地域の要として力強い存在感を発揮し、地域経済の持続的発展を目指して寄与すべく邁進して参ります。「常に挑戦!未来に貢献!」を掲げるとともに、「すべては会員のために」、各々が自分の立場で地域を守ることで地域社会を明るく照らすことができるという信念のもと、これからも積極的に活動する所存ですので、皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、本年が会員並びに関係者の皆様にとって大きな飛躍の年となりますことを祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

全国商工会連合会 会長表彰

商工会事業で功績のあった方が受賞されました。おめでとうございます。
今後益々のご活躍をお祈りいたします。

■優良女性部賞

美濃商工会女性部

■役員功労者賞

監事 李原邦政 氏 (キムチ工房りはら)



年末年始のお知らせ

令和7年12月27日(土)

令和8年1月4日(日)

商工会を休館させ

いただきます。



美都ふるさとまつり



11月3日(祝)、さくらドームを会場に美都ふるさとまつりが開催されました。当日はあいにく雨が降ったりやんだりの空模様でしたが、約3,000名の来場者で賑わいました。

ステージでは、来場者の注目を集めた猿まわしをはじめ、神楽、太鼓演奏、吹奏楽、ダンスが披露され、終始大きな拍手と歓声に包まれました。

また、美都ならではの美味しい食べ物や特産品、家族連れで楽しめる屋台などが立ち並び、多くの人で賑わいました。

美都町神楽競演大会



11月9日(日)、ふれあいホールみとにおいて、第48回美都町神楽競演大会を開催し、真剣な演技に魅了された約450名の来場者で賑わいました。

大会では特別出演として、丸茂神楽社中が地元神楽団、さらには昨年度優勝団体として2演目、競演では浜田・江津・益田市内や広島県からお越し頂いた6団体による6演目を上演しました。いずれの団体も見応えがあり大迫力の演舞が披露されました。

優勝は「土蜘蛛」を演じた琴庄神楽団(広島県山県郡北広島町)、準優勝は「紅葉狩」を演じたあさひが丘神楽団(広島県広島市安佐北区)が選出されました。また、審査委員特別賞として琴庄神楽団から土蜘蛛の精魂を演じた「菊本竜乃心」さん、あさひが丘神楽団の笛「橋岡菜緒」さん、高津神楽社中の大太鼓「寺井悠斗」さんがそれぞれ受賞されました。

匹見ウォークラリー



11月16日(日)、会員親睦事業として裏匹見峡ふれあいウォークラリーを開催し、19名が参加しました。例年ではグラウンドゴルフを開催することが多いですが、今年度は初の試みで裏匹見峡を散策しました。グループに分かれて、秋の植物を探すビンゴゲームを行いながら、往復約1時間半のコースを歩きました。当日は天候もよく、紅葉や溪谷などの景色を楽しむことができました。ウォークラリーの後は、表彰式を行い、皆でお弁当を食べ親睦を深めました。

匹見町産業文化祭



11月23日(日)、53回目となる匹見町産業文化祭が開催されました。当日は晴天に恵まれ紅葉で色づく匹見町に、多くの来場者がありました。ステージイベントでは小・中学校の生徒による琴・和太鼓・神楽の上演や、地元の匹見太鼓「喜楽組」の太鼓演奏、匹見神楽社中による石見神楽の上演を行いました。

今年はメインイベントとして大道芸人のジロー今村氏を迎えてスリリングなパフォーマンスが行われて大いに盛り上がりしました。隣の匹見小中学校には地元文化グループの作品や子どもの絵画作品などの展示コーナーが設けられたり、テント村では飲食コーナーが設けられたりと終日にぎわい、大盛況に終わりました。

女性部



～女性経営者等資質向上セミナー～

11月27日(木)、浜田市のいわみぶらっとにおいて女性経営者等資質向上セミナーが開催され、全体で女性部員等40名が参加しました。

講演会では、「パワフルMCが伝授するコミュニケーションセミナー」と題し、島根県のローカルタレントで、リポーターやMCなど幅広く活躍されている荒木まど氏が講演されました。

荒木氏の体験談から、コミュニケーションを行う上でのポイントを教わり、グループに分かれて話す練習を行いました。終始明るい雰囲気、他の商工会女性部の方とも楽しく交流することができ、大変有意義な研修会でした。



青年部



12月2日(火)、美都温泉「ゆずのき」にて経済懇談会を開催しました。部員20名に加え、佐々木会長をはじめとする来賓の皆さまをお迎えし、総勢26名が参加しました。親睦を深めるとともに、「今後の事業展開」や「地域経済の活性化」について、部員一人ひとりが自身の想いを発表し、大いに盛り上がる有意義な会となりました。



益田市へ要望書を提出！

11月17日(月)、佐々木会長と河本・河上両副会長は、山本益田市長並びに中島益田市議会副議長へそれぞれ令和8年度の要望を行いました。

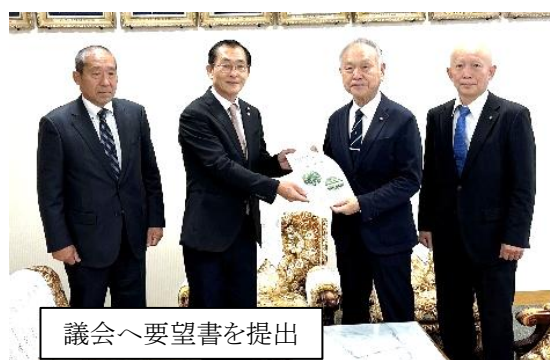
はじめに、佐々木会長より要望書を手渡し要望について説明、その後意見交換を行いました。

令和8年度要望は以下の7項目です。

- ①経営改善普及事業を実施する美濃商工会に対する事業助成
- ②地域振興事業を実施する美濃商工会に対する事業助成
- ③商工会支援施策の幅広い支援の継続と充実、米の価格高騰により特に影響を受けている事業者への緊急的な支援策の実施、並びにプレミアム商品券発行事業の実施による消費喚起
- ④地域課題の解決を目的とした事業承継支援の継続と起業支援事業の継続及び拡充
- ⑤観光地域づくり法人の認定と三隅・益田道路の開通にともなう観光と交流の更なる推進とともに美都温泉施設の複合型施設への早期リニューアル
- ⑥地域公共交通網の整備・促進
- ⑦支援拠点の機能維持・強化支援



市長へ要望書を提出



議会へ要望書を提出

税務

源泉所得税の納期限

- 納期の特例の承認を受けていない場合

令和8年1月13日(火)

- 納期の特例の承認を受けている場合

令和8年1月20日(火)

- 法定調書の提出期限

令和8年2月2日(月)

決算・確定申告の準備はお早めに！

- 所得税の申告、納税期限

令和8年3月16日(月)

- 消費税の申告、納税期限

令和8年3月31日(火)

確定申告



年末調整・決算説明会を開催

12月2日(火)本所研修室において講師に益田税務署 個人課税部門 統括国税調査官 木村潤氏を迎え、年末調整等説明会を開催しました。

当日は13名の参加があり、年末調整の仕方や法定調書の作成について動画を中心に学びました。

また、令和7年度税制改正による所得税の基礎控除の見直し等についての概要や留意事項を、テキストを中心に説明いただき、皆さん真剣に受講され、大変有意義な研修となりました。

